

第4回 白井市在宅医療・介護連携、認知症対策推進協議会

平成 31 年 3 月 14 日(木) 開催

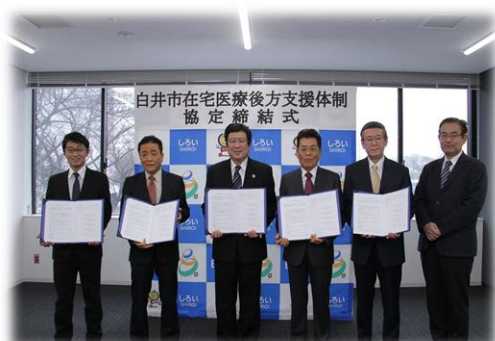
今年度 4 回目の協議会が開催されました。4 月から運用が開始される在宅医療後方支援体制についての報告や、認知症初期集中支援チームの年間活動実績、課題別ワーキングの実績等について協議されました。協議会資料および議事録については、市ホームページにてご覧いただけます。

●● 協議会トピックス その1 ●●

平成 31 年 4 月より「在宅医療の後方支援体制」の運用が始まります。

制度運用に先立ち、3 月に市内 3 病院（北総白井病院、白井聖仁会病院、千葉白井病院）、印旛市郡医師会白井地区、市との間で協定締結式を行いました。

制度の利用対象となる方は、市内在住で在宅医療を受けている方になります。制度を利用する際は、事前に在宅医による登録手続きが必要になります。制度の詳細い内容については、白井市地域包括支援センター（Tel.047-497-3474）までお問い合わせください。



●● 協議会トピックス その2 ●●

「認知症徘徊高齢者への対策」について検討しました。

今年度から県内警察署と連携し、情報提供に同意が得られた徘徊保護高齢者への支援を始めています。ケアマネジャー等と協力してサービスへつなぐなどの対応状況について報告しました。

また、徘徊高齢者の早期の発見、身元の特定につながるための対策案について意見をいただき、①「靴の内側に名前・連絡先を書く」、②「いなくなったと分かったら、探し出す前にすぐに警察に連絡する」という対策を捜索する側、捜索される側の関係者に周知していく事が決まりました。



次年度の課題別ワーキング(WG)は、今年度のテーマを継続する形で実施することが協議会で決まりました。

認知症
対策WG

在宅医療・
救急医療
連携WG

多職種連
携研修企
画WG

市民
啓発
WG

入退院
時連携
WG

4 月以降にメンバー募集を行います。市内の医療職・介護職の皆様のご協力を引き続き
よろしくお願いいたします。